

# 「バンディット問題の理論とアルゴリズム」正誤表 (公式正誤表未対応分)

本多 淳也

2021年3月8日

以下はいずれも暫定的なものであり，講談社サイエンティフィック発行のものが正式版となります。

ページ数	位置	誤	正
p. 28	アルゴリズム 3.1	$\operatorname{argmax}_i \hat{\mu}_i^*(\epsilon T + 1)$	$\operatorname{argmax}_i \hat{\mu}_i(\epsilon T + 1)$
p. 29	証明 5 行目	$\max_i \hat{\mu}_i^*(\epsilon T + 1)$	$\max_j \hat{\mu}_j(\epsilon T + 1)$
p. 40	アルゴリズム 3.4	$i = 1, 2, \dots, T$	$t = 1, 2, \dots, T$
p. 60	中段	事象 $\sum_{m=1}^T \mathbb{1} \left[ \sum_{t=1}^T \mathbb{1} [\tilde{\mu}^*(t) \leq \mu^* - 2\epsilon, N_{i^*}(t) = n] \geq m \right]$	事象 $\sum_{t=1}^T \mathbb{1} [\tilde{\mu}^*(t) \leq \mu^* - 2\epsilon, N_{i^*}(t) = n] \geq m$
p. 61	中段	$1 - p_n(a, \mu)$	$1 - p_n(a; \mu)$
p. 120	中段	$\pi(\theta) = \mathcal{N}(0, I_d)$	$\pi(\theta) = \mathcal{N}(0, \sigma_0^2 I_d)$
p. 120	下から 4 行目	$A_t = \frac{\sigma^2}{\sigma_0^2} + \tilde{A}_t$	$A_t = \frac{\sigma^2}{\sigma_0^2} I_d + \tilde{A}_t$
p. 154	中段	アーム 3 がポルダ勝者となり，アーム 1 がコーブランド勝者となります。	アーム 3 がポルダ勝者となり，アーム 4 がコーブランド勝者となります。
p. 158	最後の段落 (2 か所)	$(p_1, p_2, \dots, p_M)$	$(p_1, p_2, \dots, p_M)^\top$
p. 160	例 9.3 その 1 行下	$c_{jj'} > 0$ $q > 0$	$c_{jj'} \in (0, 1]$ $q \geq 1$
p. 164	中段	$R_i p = \max_{i' \neq i} R_{i'} p$	$R_i p > \max_{i' \neq i} R_{i'} p$